

物流関係 平成30年7月豪雨における中国運輸局の対応

平成30年10月9日
国土交通省中国運輸局

平成30年7月豪雨への対応

目次

1. 平成30年7月豪雨の概要	P1
2. 中国地方の被害状況	P2
3. 豪雨対応のながれ(7月)	P3 ~ P4
4. 豪雨対応のながれ(8月以降)	P5 ~ P7
5. 政府全体の支援への参加	P8
6. 救援物資輸送のための支援	P9 ~ P10
7. 権利利益の保全のための支援	P11
8. 被災者の生活のための支援	P12

1. 平成30年7月豪雨の概要

(1) 豪雨の規模

・6月28日以降、梅雨前線が日本付近に停滞。29日には台風第7号が南海上に発生・北上し、西日本を中心に全国的に広い範囲で記録的な大雨になった。6月28日～7月8日までの総降水量が中国地方で500ミリを超えるところがあるなど、中国地方の多くの地点で24・48・72時間の降水量の値が観測史上第1位となる豪雨が発生。

・気象庁は、6月28日以降、西日本を中心に広い範囲で記録的な大雨となり、甚大な被害が発生したことを踏まえ、この豪雨を「平成30年7月豪雨」と命名。

最大24時間降水量(アメダス観測地)

県名	市町村	地点名	降水量	日時
広島県	三次市	君田	191.0ミリ	7月7日06時10分まで
		三次	228.0ミリ	7月7日06時00分まで
	庄原市	庄原	256.5ミリ	7月7日06時30分まで
		東城	300.0ミリ	7月7日07時10分まで
	神石高原町	油木	268.0ミリ	7月7日07時50分まで
	安芸高田市	甲田	288.5ミリ	7月7日06時00分まで
	府中市	上下	244.5ミリ	7月7日07時20分まで
		府中	245.0ミリ	7月7日07時40分まで
	広島市安佐北区	三入	263.5ミリ	7月7日05時40分まで
	広島市中区	広島	313.0ミリ	7月7日05時50分まで
	世羅町	世羅	259.0ミリ	7月7日07時10分まで
	東広島市	志和	334.5ミリ	7月7日05時50分まで
		東広島	299.5ミリ	7月7日06時10分まで
	三原市	本郷	292.0ミリ	7月7日06時30分まで
	福山市	福山	238.0ミリ	7月7日08時30分まで
	竹原市	竹原	283.0ミリ	7月7日06時40分まで
	尾道市	生口島	240.5ミリ	7月7日10時00分まで
	大竹市	大竹	293.0ミリ	7月7日05時40分まで
		呉	309.5ミリ	7月7日06時10分まで
	呉市	倉橋	290.5ミリ	7月7日05時30分まで
湖山		180.0ミリ	7月7日15時40分まで	
鳥取県	鳥取市	湖山	180.0ミリ	7月7日15時40分まで
	新見市	千屋	246.0ミリ	7月7日11時40分まで
岡山県	鏡野町	富	304.0ミリ	7月7日13時10分まで
		奈義	226.0ミリ	7月7日11時40分まで
	美作市	今岡	243.0ミリ	7月7日08時30分まで
		久世	246.0ミリ	7月7日08時20分まで
	真庭市	下皆部	240.0ミリ	7月7日08時10分まで
		津山	245.0ミリ	7月7日08時30分まで
	新見市	新見	235.0ミリ	7月7日07時40分まで
		福渡	202.5ミリ	7月7日08時00分まで
	岡山市北区	日応寺	175.0ミリ	7月7日09時40分まで
		高梁市	高梁	216.5ミリ
	井原市	佐屋	260.5ミリ	7月7日08時50分まで
	笠岡市	笠岡	193.5ミリ	7月7日08時40分まで
	山口県	岩国市	岩国	343.0ミリ



出典: 日本気象協会HP

2. 中国地方の被害状況

(1) 人的被害・建物被害

人的・建物被害は・中国地方5県で発生

県名	人的被害			建物被害			
	死者	行方不明者	負傷者	全壊	半壊	床上浸水	床下浸水
広島県	108	6	127	1,074	3,172	3,140	5,478
鳥取県	0	0	0	0	0	7	54
島根県	0	0	0	55	128	0	61
岡山県	61	3	161	4,469	3,331	2,799	5,939
山口県	3	0	13	20	327	151	615
合計	172	9	301	5,618	6,958	6,097	12,147

(内閣府非常災害対策本部発表資料 平成30年9月5日17:00現在)



倉敷市
真備地区
平成30年7月
7日
撮影

出典:高梁川水系小田川堤防調査委員会配布資料

(2) 中国運輸局関係の物的被害

JR山陽線 河内～本郷間 被災地



JR呉線 水尻駅



JR芸備線 白木山～狩留家間 被災地



3. 豪雨対応のながれ(7月①)

広島県と石井大臣の意見交換会



日	中国運輸局の動き	被害状況や関係機関の対応状況
7/6(金)	17:00 広島県災害対策本部へリエゾン派遣	<ul style="list-style-type: none"> ・多数の乗客に影響を及ぼす運行抑止と多数の市町が避難勧告を発表 ・鉄道・高速バス・路線バス 運転休止・一部運休の発生など
7/7(土)	職員安否・庁舎被害確認 ・鳥取県災害対策本部へリエゾン派遣	<ul style="list-style-type: none"> ・瀬戸内海汽船の広島～呉間の通常ダイヤに応じた増船体制の構築と実施 ・JR芸備線・呉線・山陽線、錦川鉄道、井原鉄道、自動車ディーラー、倉庫事業者等多くの運輸局関係事業者の施設に被害発生
7/8(日)	<ul style="list-style-type: none"> ・岡山県災害対策本部へリエゾン派遣 ・緊急輸送等に対応する官庁船への臨時変更証の交付を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・広島空港に足止めされた旅客(約1,500人)を東広島駅へバスで緊急ピストン輸送 ・JR山陰線、伯備線、姫新線、津山線、因美線、福塩線、木次線が被災
7/9(月)	・自動車検査証の有効期間の伸長	・政府調査団派遣(岡山県及び広島県)
7/10(火)	・広島県・岡山県の現地連絡調整室へ物流担当者派遣	・内閣府緊急物資調達・輸送チームが広島県・岡山県に現地連絡調整室を設置
7/11(水)	・船舶検査証書等の有効期間延長手続の簡素化	<ul style="list-style-type: none"> ・安倍総理大臣 岡山県被災現場視察 23:00 国道31号線通行止め解除で広島市～呉市間が通行可能に ・JR伯備線 倉敷～総社 駅間 運転再開
7/13(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・右記の協議会に参画 ・船舶に臨時旅客を搭載するための変更手続の簡素化 	<ul style="list-style-type: none"> ・広島県「円滑な通勤・通学確保に係る協議」開催 ・JR伯備線 総社～豪渓 駅間 運転再開 ・広島BC～呉駅間 路線バス迂回運行再開
7/14(土)～7/15(日)		<ul style="list-style-type: none"> ・石井大臣 広島県・岡山県被災現場視察 ・「青雲丸」による入浴・洗濯支援活動の実施(14日) ・JR山陽線 笠岡～福山 駅間 運転再開

3. 豪雨対応のながれ(7月②)

日	中国運輸局の動き	被害状況や関係機関の対応状況
7/17(火)		<ul style="list-style-type: none"> ・「災害時BRT」運行開始(呉駅～広島駅間・呉駅～広島BC間) ・JR西日本宮島フェリー 呉港⇒広島港 朝1便の増便開始 ・JR山陽線 岩国～柳井 駅間 運転再開 ・JR津山線 岡山～玉柏 駅間 野々口～津山 駅間 運転再開
7/18(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車検査証の有効期間の再伸長(対象地域と伸長期間を延長) ・重量税の遡り還付を周知 ・自動車登録書類の有効期間を延長 	<ul style="list-style-type: none"> ・JR山陽線 福山～三原 駅間 運転再開 ・JR因美線 智頭～用瀬 駅間 運転再開
7/19(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・指定自動車整備事業者が交付する保安基準適合証等の有効期間を延長 	
7/21(土)		<ul style="list-style-type: none"> ・安倍総理大臣 広島県被災現場視察 ・石井大臣 広島県被災現場視察 ・JR呉線代替輸送 広島～広島駅間、呉駅～広島駅間、坂・矢野～広島駅間 バス輸送開始 ・JR山陰線 益田～東萩 駅間 運転再開 ・JR福塩線 福山～神辺 駅間 運転再開
7/23(月)		<ul style="list-style-type: none"> ・あきもと副大臣 広島県被災現場視察 ・JR芸備線 広島～下深川 駅間 運転再開 ・独立行政法人海技教育機構「海技丸」によるボラティア輸送(広島港⇄呉天応ポートピア間)を開始
7/25(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・「キャットクルーズ」運航にかかる届出受理 	<ul style="list-style-type: none"> ・JR代替輸送 広島～呉駅間 バス輸送開始
7/30(月)		<ul style="list-style-type: none"> ・災害時緊急輸送船 呉市 安浦～安登～川尻港⇄呉港間「キャットクルーズ」運航開始
7/31(火)		<ul style="list-style-type: none"> ・JR代替輸送 広島～呉駅間 バス輸送開始



災害時BRT 呉駅のりば



JR西日本宮島フェリー 呉港のりば



「石井大臣視察」



「キャットクルーズ」

4. 豪雨対応のながれ(8月以降①)

日	中国運輸局の動き	被害状況や関係機関の対応状況
8/1(水)	・自動車検査証の有効期間の伸長(対象地域と伸長期間を延長)	・JR山陽線 下松～徳山 駅間 運転再開 ・JR伯備線 豪渓～上石見 駅間 運転再開
8/2(木)		・JR呉線 坂～海田市 駅間 運転再開 ・JR代替バス輸送は、広駅・呉駅～坂間に変更
8/3(金)	・「さくら直行便」運航にかかる届出受理	
8/5(日)		・安倍総理大臣 広島県被災現場視察
8/6(月)		・ボランティア輸送船 呉天応ポートピア⇄広島港 「さくら直行便」運航開始
8/7(火)		・災害時緊急輸送船 呉市 仁方港⇄呉港間「キャットクルーズ2」運航開始
8/9(木)		・国道31号線にバス・災害関係車両等の専用レーンを設置
8/13(月)	・「キャットクルーズ2」運航にかかる届出受理	
8/14(火)		・広島県が災害対策本部を廃止し、災害復旧・復興本部を設置
8/15(水)	・指定自動車整備事業者が交付する保安基準適合証等の有効期間を再延長	
8/18(金)～ 21(火)		(18日) ・JR山陽線 瀬野～海田市 駅間 運転再開 (20日) ・JR呉線 広～呉 駅間 運転再開 ・JR岩徳線 岩国～周防高森 駅間 運転再開 (21日) ・JR山陽線 八本松～白市 駅間 運転再開

さくら直行便



国道31号線 バス・災害関係車両等専用レーン



4. 豪雨対応のながれ(8月以降②)

日	中国運輸局の動き	被害状況や関係機関の対応状況
8/22(水)	・貨物輸送を維持するため、JR貨物の「第二種鉄道事業許可」申請とJR西日本の「鉄道線路使用条件設定認可」申請を即日許認可	・「キャットクルーズ」「キャットクルーズ2」運航終了
8/23(木)	・右記検討会に参画し、当局の取組を報告	・広島・呉・東広島都市圏災害時交通マネジメント検討会開催
8/25(土)～ 27(月)		(25日) ・JR芸備線 下深川～狩留家 駅間 運転再開 (27日) ・JR芸備線 東城～新見 駅間 運転再開 ・JR姫新線 中国勝山～津山 駅間 運転再開 ・JR因美線 津山～美作加茂 駅間 運転再開
8/30(木)		・岡山県が災害対策本部を廃止し、復旧・復興推進本部を設置
8/31(金)～ 9/2(日)	・「せとうち元気プロジェクト」帆船みらいへ尾道市寄港	・JR芸備線 東城～備後落合 駅間 運転再開 ・JR姫新線 新見～中国勝山 駅間 運転再開 ・JR因美線 智頭～美作加茂 駅間 運転再開
9/3(月)		・井原鉄道 総社～三谷 駅間 運転再開
9/7(金)～ 9/9(日)	・「せとうち元気プロジェクト」帆船みらいへ竹原市寄港	(9日) ・JR山陽線 八本松～瀬野 駅間 運転再開 ・JR山陽線 柳井～下松 駅間 運転再開 ・JR呉線 呉～坂 駅間 運転再開

JR貨物・JR西日本許可書・認可証交付式



帆船みらいへ



竹原港入港セレモニー

尾道港入港セレモニー



4. 豪雨対応のながれ(8月以降③)

日	中国運輸局の動き	被害状況や関係機関の対応状況
9/13(木)		2018中国地方インバウンドフォーラム開催
9/15(土)	・「呉地域に来てクレ！観光PRプロジェクト」実施	
9/22(土)		・JR岩徳線 周防高森～櫛ヶ浜 駅間 運転再開
9/27(木)	・「中国地方の観光連携のための会」設置	・広島クレ道路(クレアライン)復旧 ・広島・呉・東広島都市圏災害時交通マネジメント第2回検討会開催
9/30(日)		・JR山陽線 三原～白市 駅間 運転再開
10/4(木)		・JR芸備線 備後庄原～三次 駅間 部分運転再開 ・JR福塩線 吉舎～塩町 駅間 部分運転再開

2018中国地方インバウンドフォーラム



観光地視察(砂の美術館)



大商談会(ロイヤルホテル大山)

呉市大和ミュージアム



5. 政府全体の支援への参加

内閣府緊急物資調達・輸送チームの「現地連絡調整室」に職員を派遣

- 内閣府が被災者の生命に関わる必需品について、プッシュ型支援するため広島県と岡山県に設置した「現地連絡調整室」に職員を派遣。
- 派遣期間は7月10日～7月26日（広島県）、27日（岡山県） 派遣人数 各県1名（延べ34人）。
- 食料・水・クーラー・仮設トイレを各県広域物資拠点や避難所へ迅速に輸送するため、倉庫・トラック事業者団体等と連絡調整を行った。
- 広島県広域物資拠点のオーバーフローに備え、受入可能な民間備蓄倉庫の状況を内閣府に展開。
- ラストマイルを注視して物流をフォローし、倉敷市真備町では支援物資滞留解消に向け県職員、専門家と協働。
- 陸上輸送が困難になっている島嶼部地域へ弁当・パン・飲料水等を緊急輸送するため、マリン事業協会に輸送手段の確保を依頼。



県防災拠点施設等に職員を派遣

- 広島県防災拠点施設（広島空港）において円滑に物資を受け入れるため、職員6名を派遣し、当該施設の備蓄倉庫内でパレット積み替え作業を実施。
- その他、中国運輸局職員としての識見を活用し、広島県・岡山県が各県トラック協会と締結している緊急物資輸送協定を基に、物流専門家の派遣や迅速な緊急物資輸送について示唆・仲介を行った。



中国運輸局 災害対策本部等の設置

- 平成30年7月豪雨に対応するため、中国運輸局に災害対策本部を設置。
- 中国地方の被災状況や甚大な被害を受けた広島県や岡山県の要望等を取りまとめ、本省各部局と連絡調整を図り、被災地等の支援を行った。

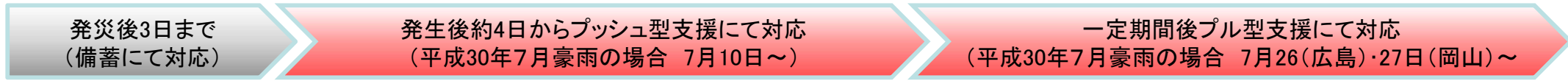


6. 救援物資輸送のための支援①

平成30年7月豪雨の緊急物資輸送の流れ

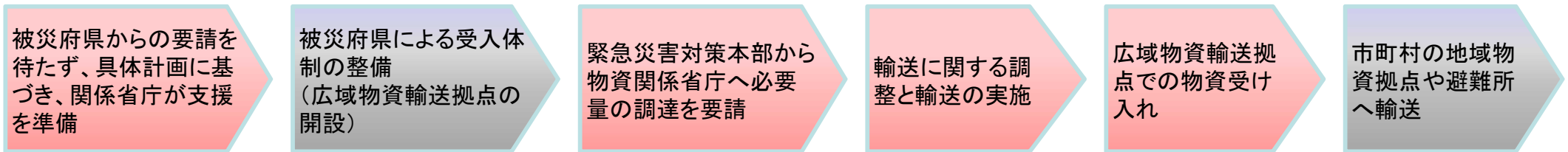
- 発災当初は、被災地で備蓄している物資が枯渇する一方、被災地方公共団体において正確な情報把握に時間を要すること、民間供給能力が低下すること等から地方公共団体のみでは必要な物資を迅速に調達することは困難。
- このため、国は、被災県からの具体的な要請を待たないで、必要不可欠と見込まれる物資を調達し、「**プッシュ型**」支援で被災地に緊急輸送。
- その後、被災地のニーズに応じた「**プル型**」支援に切り替えた。

◎物資調達の考え方

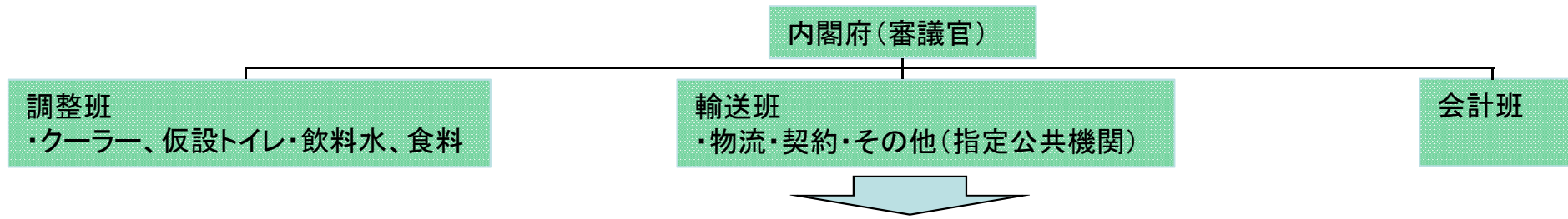


- 「プッシュ型」支援とは、地元の要請を待たずに応急用物資を見込みに基づいて供給する支援方式。
- 「プル型」支援とは、被災地からの要望に基づき物資を供給する支援方式。
- ※災害発生直後は、情報伝達機能の途絶や混乱等で自治体が被災地の要望を正確に把握することは困難であることから「プッシュ型」が、その後一定期間経過後、自治体において被災地の要望が把握できる時期には物資在庫の余剰防止や多様な要望に応じることができる「プル型」での輸送が効果的。

◎プッシュ型支援準備の流れ



◎平成30年7月豪雨で設置された内閣府緊急物資調達・輸送チーム



岡山県庁・広島県庁・愛媛県庁(7月10日 各県に「現地連絡調整室」を設置)

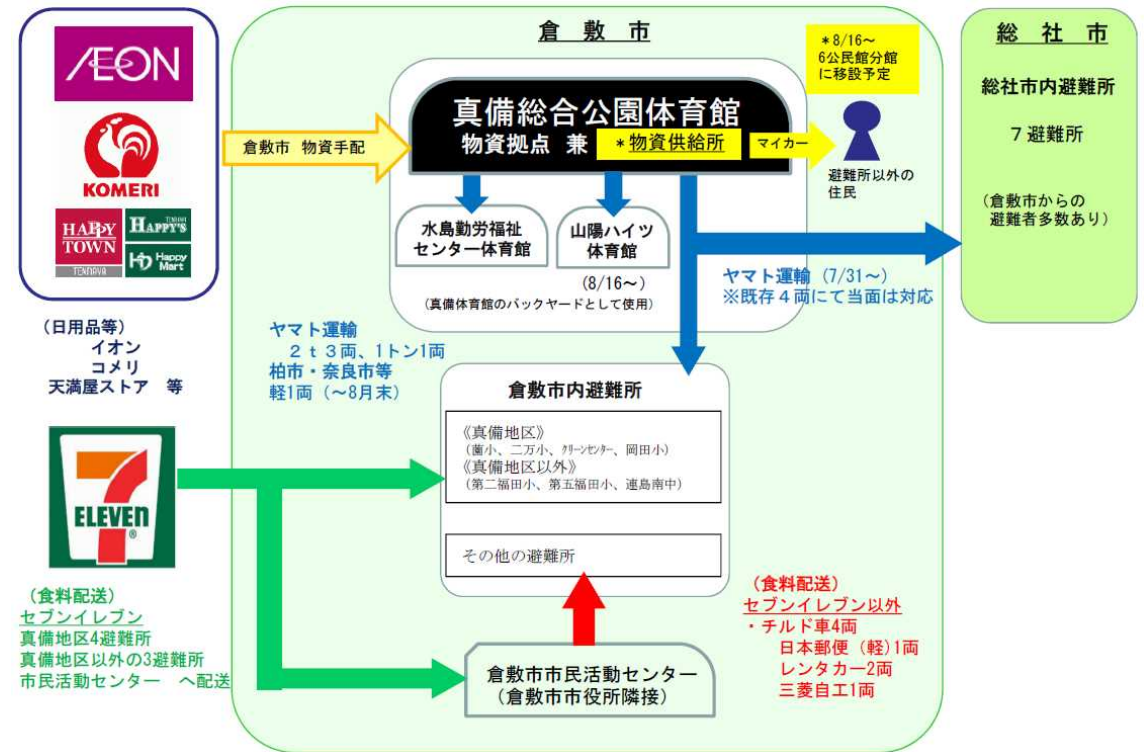
6. 救援物資輸送のための支援②

小型船舶による島嶼部への緊急物資輸送

- 広島県では、発災当初、多くの道路が通行止めとなり、特に呉市島嶼部への緊急物資輸送が困難な状況にあったため、内閣府緊急物資調達・輸送チームから(一社)日本マリン事業協会中国支部に対し小型船舶による弁当・パン・飲料水の緊急海上輸送を依頼した。(7月12・13・14日)

物流事業者のノウハウ活用支援

- 自治体(県・市)が管理する物資拠点においては、人員や荷役機材、輸送等のノウハウが十分でなく、当初は混乱し物資がスムーズに避難所へ輸送できていなかった。
- 岡山県では、県と岡山県トラック協会が締結している「災害発生時における物資の緊急輸送等にかかる協定」、倉敷市と食料品店等が締結している物資調達、避難場所提供等に係る協定等に基づき、物流専門家の派遣や荷役機材・人員の確保について、調整を行った。これにより物資拠点における保管・仕分け等の業務や拠点から避難所までの輸送が円滑かつ効率的に行われた。



民間物資拠点施設等の活用支援

- 中国運輸局では、内閣府緊急物資調達・輸送チームの「現地連絡調整室」に派遣している職員が、民間物資拠点にリストアップされている施設について、支援物資受入れの可否を確認のうえ、広島・岡山両県(災害対策本部)に「民間物資拠点」のリストを提供した。

7. 権利利益の保全のための支援

自動車検査証等の有効期間伸長

- 7月9日付けで広島県と岡山県の一部地域^{※1}に使用の本拠の位置を有する車両^{※2}について、7月22日まで自動車検査証の有効期間を伸長、7月18日付けで広島県・岡山県の一部地域^{※3}の車両^{※4}について、8月6日まで自動車検査証の有効期間を再伸長、8月1日付けで広島県・岡山県の一部地域^{※5}の車両^{※6}について、8月20日まで自動車検査証の有効期間を再々伸長。8月15日付けで広島県・岡山県の一部地域^{※7}の車両^{※8}について、9月3日まで自動車検査証の有効期間を再々再伸長。
- 7月19日付けで広島県と岡山県の一部地域^{※3}に事業場を置く指定自動車整備事業者(以下、「整備事業者」という。)が交付した保安基準適合証等^{※4}について、8月6日まで延長、8月1日付けで広島県と岡山県の一部地域^{※5}に事業場を置く整備事業者が交付した保安基準適合証等^{※4}について、8月20日まで再延長、8月15日付けで岡山県倉敷市真備町に事業場を置く整備事業者が交付した保安基準適合証等^{※4}について、9月3日まで再々延長。

※1 広島県呉市、広島県安芸郡坂町、岡山県倉敷市

※2 有効期間が7月7日から7月22日までのものに限る。

※3 広島県：広島市東区・南区・安佐北区・安芸区、呉市、江田島市、安芸郡府中町・海田町・熊野町・坂町、三原市、尾道市、福山市、竹原市、東広島市
岡山県：岡山市東区、倉敷市、総社市、高梁市、都窪郡早島町、小田郡矢掛町

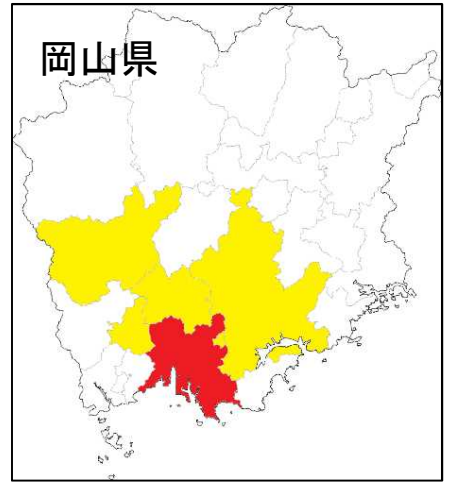
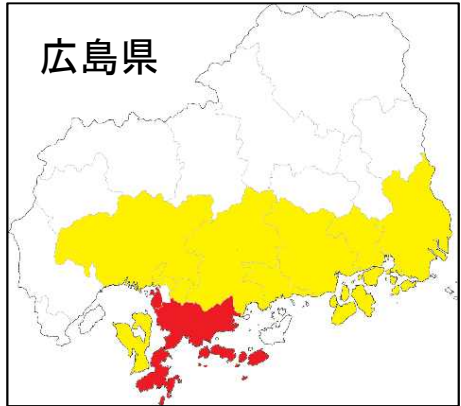
※4 有効期間が7月7日から8月5日までのものに限る。

※5 広島県：※3と同じ、岡山県：倉敷市、総社市、高梁市

※6 有効期間が7月7日から8月19日までのものに限る。

※7 広島県：広島市安芸区、安芸郡熊野町・坂町 岡山県：倉敷市真備町

※8 有効期間が7月7日から9月2日までのものに限る。



広島県・岡山県
■ 7月9日付で伸長した地域
■ 7月18日付で伸長した地域

自動車登録申請に係る書面の有効期間延長

- 特定被災地域^{※1}内に住所を有する自動車の使用者又は所有者と当該地域内に使用の本拠の位置が定められている自動車の使用者又は所有者の登録申請書類のうち、「自動車保管場所証明書」、「自動車の使用者の住所を証する書類」及び「印鑑証明書」の有効期間を延長。

※1 平成30年7月豪雨に際し災害救助法が適用された市町村の区域（鳥取県（鳥取市、八頭郡若桜町・智頭町・八頭町、東伯郡三朝町、西伯郡南部町・伯耆町、日野郡日南町・日野町・江府町）、広島県（広島市、呉市、竹原市、三原市、尾道市、福山市、府中市、東広島市、江田島市、安芸郡府中町・海田町・熊野町・坂町、三次市、庄原市）、岡山県（岡山市、倉敷市、玉野市、笠岡市、井原市、総社市、高梁市、新見市、瀬戸内市、赤磐市、真庭市、浅口市、津山市、美作市、都窪郡早島町、浅口郡里庄町、苫田郡鏡野町、英田郡西粟倉村、加賀郡吉備中央町、小田郡矢掛町、和気郡和気町）、島根県（江津市、邑智郡川本町）、山口県（岩国市））

海技免状等の特例措置

- 豪雨により平成30年7月定期海技試験を受験できなかった者に対する特例措置を行うことを通知。(7月10日)
- 海技免状・小型船舶操縦免許証等の弾力的な運用を行うことの通知。(7月18日)

8. 被災者の生活のための支援

被災者の入浴等の支援

- 豪雨で被災され、避難所に避難されている方々を対象として、呉港（川原石南ふ頭岸壁において海技教育機構所属の練習船「青雲丸」の船内設備を利用した入浴・洗濯支援活動の実施（135名利用）

利用期間 7月14日（土）～16日（月）

利用時間 11:00～19:00（18:00船内受付終了）

利用施設 10名と4名の浴室各1、シャワー及び洗濯機5台



被災地の復旧支援

- 呉市被災地の早期復旧に向け、海技教育機構所属の練習船「海技丸」により広島県被災者生活サポートボランティアセンターが募集するボランティアを広島港から呉天応ポートピアパークまで無料送迎する「広島ボランティア船プロジェクト」を実施するため、関係者と調整。
（7月23・24日運航 157名利用）

